

お知らせ

【年末年始のお知らせ】

下記の期間を冬期休業とさせていただきます。

令和4年12月29日（木）～ 令和5年1月4日（水）

ご迷惑をおかけしますがよろしくお願い申し上げます。

2022

12月号

vol.108

# NEWS LETTER

先月、積年の思いが通じて山下達郎のライブに行くことができました。「クリスマスイブ」の生演奏を聴き、その興奮をもってYouTubeで、この曲がメジャーになるきっかけともなったJR東海の「クリスマスエクスプレス」のCMを見直してみました。いずれもクリスマスに新幹線に乗って彼氏彼女に会いに行くというコンセプトなので記憶にある方も多いかと思いますが、スマホがある現在となつては、LINEで「新幹線遅れてる」って送信すれば全て解決してしまうことが、不自由さゆえに生じてしまう男女間の落胆、焦燥、そして喜びとして上手く表現されていて、「便利さゆえに無くしてしまったもの」に気付かしてもらえたように感じました。

岡村 景明

\* 中小企業に求められる  
割増賃金率引き上げへの対応

\* 高齢者の就業実態

\* Message From Staff

～今年目標結果～



100年先の企業を考える

岡村税理士事務所

兵庫県神戸市灘区永手町5丁目2-24-202  
TEL : 078-862-3186 / FAX : 078-862-3187  
URL : <http://www.okamura-tax.jp/>



# 中小企業に求められる 割増賃金率引き上げへの対応

1ヶ月60時間を超える法定時間外労働に対して、50%以上の割増賃金率による割増賃金の支払いが、大企業にはすでに求められています。2023年4月からは中小企業にもその適用が拡大されます。以下では、時間外労働が多い企業において、施行までに求められる対応を確認します。

## 時間外労働の削減

2023年4月より、中小企業も含めたすべての企業において、1ヶ月60時間を超えた法定時間外労働に対する割増賃金率が50%以上に引き上げられます。あくまでも月60時間を超えた部分に対する割増賃金率の引き上げですが、例えば時間単価が1,500円の場合に、割増賃金率が25%から50%に変わることによって1時間当たりの賃金額は1,875円(125%)から2,250円(150%)となり、引き上げのインパクトは小さくありません。

なお、月60時間を超える法定時間外労働が深夜労働に及んだときは、深夜労働に対する割増賃金の支払いも必要となることから、割増賃金率は75% (25%+50%) 以上となります。

長時間労働の防止および人件費の増加という観点から、企業はできるだけ時間外労働を削減しておくことが求められます。

削減に向けた取組として、以下のようなポイントが挙げられます。

- 付き合い残業はないか
- 残業が従業員任せになっていないか (今日中にやらなければならない業務なのかを上司が確認し指示を出しているか)
- 人員体制を見直すことはできないか
- 機器等の導入・見直しにより業務のやり方を変える、生産性を向上させることはできないか

- 社内の業務フローに問題はないか (営業が無理な契約で受注し、後工程の業務を行う部署にしわ寄せがっていないか等)

## 人件費の確認

割増賃金率の引き上げは、人件費の大幅な増加につながります。そのため、例えば過去1年間の時間外労働の時間数が同じであった場合、人件費がどのくらい増加となるのかを試算しておくとい良いでしょう。

また、人件費の内容を経営会議のような場面で共有し、現場の管理者にも人件費への影響について認識をもってもらうことで、時間外労働の削減の必要性を共通認識にすることができるといでしょう。

## 36協定の取り扱い

時間外労働・休日労働に関する協定 (いわゆる36協定) において、特別条項を設ける場合、限度時間を超えた労働に係る割増賃金率を記載する欄があります。

2023年4月以降に割増賃金率が変更となりますが、36協定には月60時間を超えた割増賃金率を記載する必要はないため、協定期間が2023年4月をまたぐ場合であっても、届出を直す必要はありません。

時間外労働削減の前提として、会社は労働時間を適正に把握することが必要です。適正な労働時間を記録するように社内教育を行ったり、労働時間の記録とパソコンの使用記録など労働実態との乖離がないかを点検したりするなどの取組も行いましょう。

# 高齢者の就業実態

総務省が2022年9月に発表した資料\*によると、日本の総人口に占める高齢者（65歳以上）の割合は過去最高の29.1%に達しました（同年9月15日時点）。それに伴い働く高齢者も増えています。ここでは同資料から、高齢者の就業実態をみていきます。

## || 高齢就業者は900万人超

上記資料から高齢者の就業状況をまとめると、下表のとおりです。

高齢者の就業者（以下、高齢就業者）数は2012年は596万人でしたが、2021年には過去最多の909万人になりました。

## || 高まる就業率

高齢者の就業率をみると、2013年に20%を超え、2020年以降は25.1%になりました。なお、65～69歳に限ると2021年には50.3%と半数を超えています。

就業者総数に占める高齢就業者の割合では、2019年以降は男性が14%台に、女性が12%台になっています。

## || 高齢就業者が多い産業は

2021年時点の高齢就業者数を産業別にみると、卸売業、小売業が130万人で最も多く、農業、林業が104万人、サービス業（他に分類されないもの）が103万人、医療、福祉が101万人という状況です。

## || 雇用環境の整備が重要に

少子化による労働人口の減少は、企業の人材採用を難しくさせています。そのため、高齢者を雇用することが人材不足を補う一つの方法となります。高齢者が働きやすい環境を整えることが重要となります。

新年を迎えるこの時期に、自社の状況を振り返ってみてはいかがでしょうか。

高齢者の就業状況

	高齢就業者数（万人）			高齢者の就業率（%）			高齢就業者の割合（%）		
	男性	女性	男女計	男性	女性	男女計	男性	女性	男女計
2012年	365	231	596	27.9	13.2	19.5	10.1	8.7	9.5
2013年	390	247	637	28.6	13.7	20.1	10.8	9.1	10.1
2014年	416	267	682	29.3	14.3	20.8	11.4	9.8	10.7
2015年	443	289	732	30.3	15.0	21.7	12.2	10.5	11.4
2016年	462	308	770	30.9	15.8	22.3	12.6	10.9	11.9
2017年	483	323	806	31.8	16.3	23.0	13.1	11.3	12.3
2018年	511	350	860	33.2	17.4	24.3	13.7	11.8	12.9
2019年	529	360	890	34.1	17.8	24.9	14.1	12.0	13.2
2020年	537	366	903	34.2	18.0	25.1	14.4	12.3	13.5
2021年	536	373	909	34.1	18.2	25.1	14.4	12.4	13.5

総務省「統計トピックスNo.132 統計からみた我が国の高齢者」より作成

\*総務省「統計トピックス No.132 統計からみた我が国の高齢者」

就業者とは、月末1週間に収入を伴う仕事を1時間以上した者、又は月末1週間に仕事を休んでいた者をいいます。数字の合計は四捨五入の関係で異なる場合があります。詳細は次の URL のページから確認いただけます。 <https://www.stat.go.jp/data/topics/pdf/topics132.pdf>

### 聴

人の声も自分の声も聴く事が目標でした。常にそう考えながら行動をすることは難しく、また聴くという事が苦手なんだなと痛感する1年でした。それでも1日の終わりに手帳でその日1日を振り返る習慣ができ、これも聴く事の1つかなと思いました。

直江 美佳

### 標

2022年は年始に明確な目標を立てました。明確にしてしまうことでプレッシャーがかかり、いつもはやらないことにも手を出せた1年でした。行動したことで、得たもの、失ったもの、得られなかったもの、結果は様々でしたが、全てを糧にして、来年も進んでいきたいと思えます。

川端 優美

### 体

健康管理が目標でしたが、今年こそと思っていた健康診断には行かず、旅行に行っただけは食べたいものを食べ散らかし、無駄に夜更かしをしては睡眠を削り、移動は電動自転車に乗りまくるという1年でした。楽しい1年となりました。

松尾 圭司

### 笑

毎年恒例のキャンプは大雨に見舞われ、また家族で次々とコロナにも罹り、振り返ればアクシデントもあった1年でしたがそれもこれもいい思い出です。終わりよければすべてよしということで、笑い飛ばして来年を迎えたいと思えます。

芦谷 久美子

### 動

フットワーク軽くを目標にしていました。仕事ではフットワーク軽く新しいことにたくさん挑戦できましたが、その反動かは分かりませんがプライベートでは中盤から後半にかけてひきこもって惰眠を貪るかのような生活を送ったような気がします。趣味でもなんでもいいので見つけたいです。

本城 雄規

### 実

変化が多く実りある一年にしたかったのですが、周りの方々に助けられた一年となりました。改めて人に恵まれた年であったと実感するとともに、感謝の気持ちを忘れずに来年も過ごしたいです。

森 真奈美

### 整

体を整える為に始めたオートファジーも今ではさぼり気味にノーファジーな日々です。プライベートな時間も色々整えたかったのですが、2022年やりたい事は増える一方でした。やりたい事が多いのは幸せな事だと、整えるのは諦め半分で楽しみます。

沖田 和美

岡村税理士事務所／株式会社ミライズ

JR 神戸線 六甲道駅下車徒歩1分

JR 六甲道

牛 丼

24

24

